

洪水に備え水防演習

木曽川右岸地帯水防事務組合



▲キビキビとした動作で「猪の子工」作業をする団員

木曽川右岸地帯水防事務組合（管理者 広江町長）主催の水防演習が五月八日、笠松競馬場三角駐車場で行われました。

演習は、出水期を前に団員の士気の高揚と作業能力の向上を図り水防体制を強化することを目的に、笠松町をはじめ各務原市、岐南町、柳津町から十五水防団約三百九十人が参加。梅雨前線と台風の影響で木曽川上流に大雨が降り、犬山で警戒水位が突破したという想定で、団員たちが本番さながらに「月の輪工」や「シート張り工」など十二工法を行いました。

また、同日、長年水防団活動に貢献された次の皆さんへ表彰状の伝達と授与がありました。

当町関係分

（敬称略）

▼国土交通大臣表彰（伝達）

笠松水防団 団長 船橋義明

▼岐阜県知事表彰（伝達）

【紫功労賞】

岡崎 晃、森 修

松原 泰三、田島 元雄

田島 優、鏡 秀明

古川 秋夫

【紅功労賞】

田島 正年、吉田 眞吾

林 幹朗、柴田 敏夫

▼管理者表彰

【功労賞】

森 岸夫

【勤労章一号】

岡本 勝利、岩井 亘

山田 勝、野々部誠司

【勤労章二号】

中島 修、森 社

松原 伸司、岩田 俣

安田 邦彦、福井 充

青木 好一、森 邦男

中島 祥行



▲手際よく「シート張り工」に取り組む団員